

各種サービス利用申請件数報告

まず、過去5年間のアカウント数を表1に、グラフ化したものを図1に示します。平成18年3月より、人事・給与、教務システムとの連携により全構成員にアカウントを発行し、センターシステムだけでなく、教務システム、図書館システム、大学情報データベースシステム等を含めた全学的なICTシステムに対するユーザ認証基盤を提供しています。

表1 過去5年間の全アカウント数 [件]

	H17	H18	H19	H20	H21
アカウント数	23689	23665	24750	22877	24886

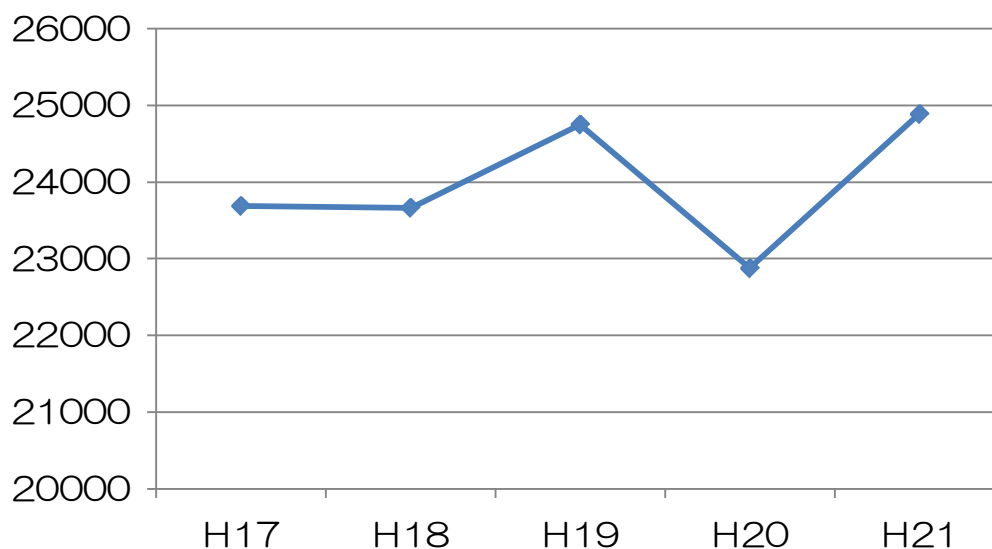


図1 全アカウント数の推移グラフ

次に、過去4年間の1日当たりのメールサーバ処理量を表2に、グラフ化したものを図2に示します。1日当たりのメールサーバの処理量は平成20年度まで大きく増加傾向にありましたが、平成21年10月中旬に海外の迷惑メールフィルタリング業者である「SpamCop」において本学メール送信サーバ (smtprelay.kobe-u.ac.jp, 133.30.24.6) がブロッキングリストに登録され、このブロッキングリストを利用しているプロバイダ及び機関に対してメールが送信できない事態となりました。この対策として、センターでは平成21年10月23日に迷惑メール判定サーバにおいて「中レベルSPAM」と判定されたメールに関して、以下のように設定を変更しました。

- ・ 中レベルSPAMの学外向け送信・・・破棄
- ・ 中レベルSPAMの学内向け送信・・・破棄

これによって、迷惑メールの処理量が大きく減少したため、平成21年度現在の1日当たりのメールサーバ処理量が大きく減少しています。対策実施以降、上記トラブルは再現していません。

表2 過去4年間の1日当たりのメールサーバ処理量 [通]

	H18	H19	H20	H21
教職員用メールサーバ	53189	56112	99469	69977
学生用メールサーバ	28421	31524	37115	30368

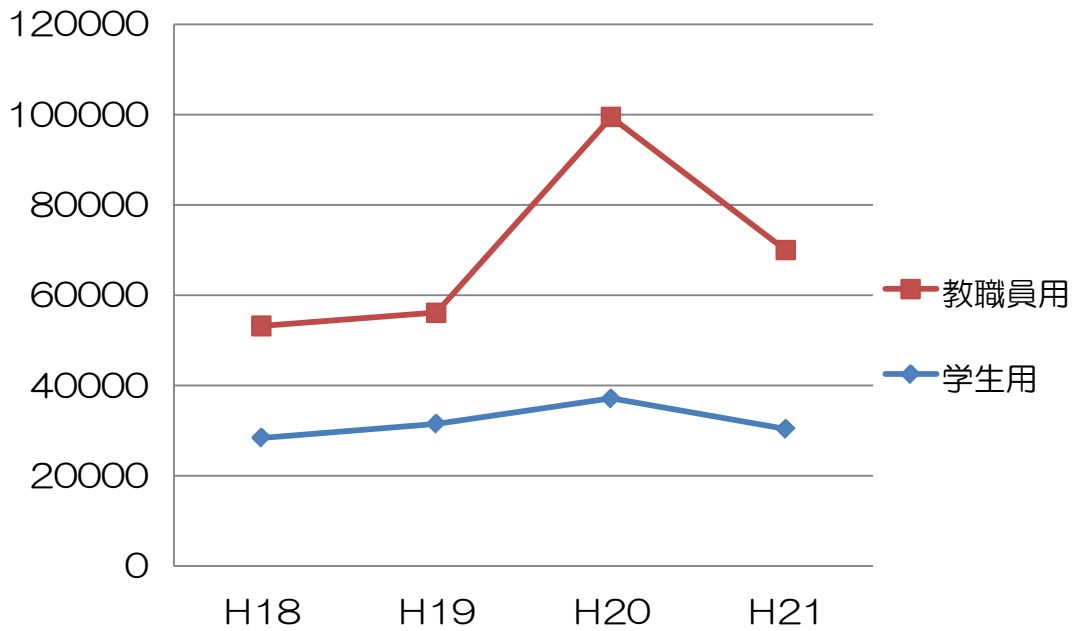


図1 1日当たりのメールサーバ処理量の推移グラフ

また過去5年間の各種サービス利用申請件数一覧を表3に、対外公開サーバ設置申請・ビジター用無線LANサービスを除いてグラフ化したものを図3に示します。

表3 各種サービス利用申請件数 [件]

サービス名	H17	H18	H19	H20	H21
高速計算機サービス	53	26	24	13	16
レンタルメールリストサービス	101	124	187	191	243
メールリスト自動生成サービス (事務系)		122	154	161	177
バーチャルメールサーバサービス		9	10	9	9
トップドメインWebサーバサービス		2	2	3	4
バーチャルWebサーバサービス		21	22	23	24
レンタルWebページサービス	85	119	146	152	169
Windows認証サービス	7	7	8	6	6
共有ディスクサービス			2	2	2
レンタルDNSサービス	18	28	33	36	37
Maple数式処理システムサービス	13	9	12	7	9
メール中継サービス				57	61
対外公開サーバ設置申請				363	421
ビジター用無線LANサービス					12

多くのサービスについて利用件数が増加しており、とくにレンタルWebページサービスでは5年間にほぼ倍の利用件数となるなど、学内のICTを利用した教育研究活動をサポートさせて頂いています。とくに事務系のメールリスト自動生成サービスは、統合ユーザ管理システム（KUMA）と連携することで管理コストを大幅に軽減しています。また全学無線LANサービスの提供に伴うビジター用無線LANサービスなど新たなサービスも開始し、より充実したサービス提供を行っています。

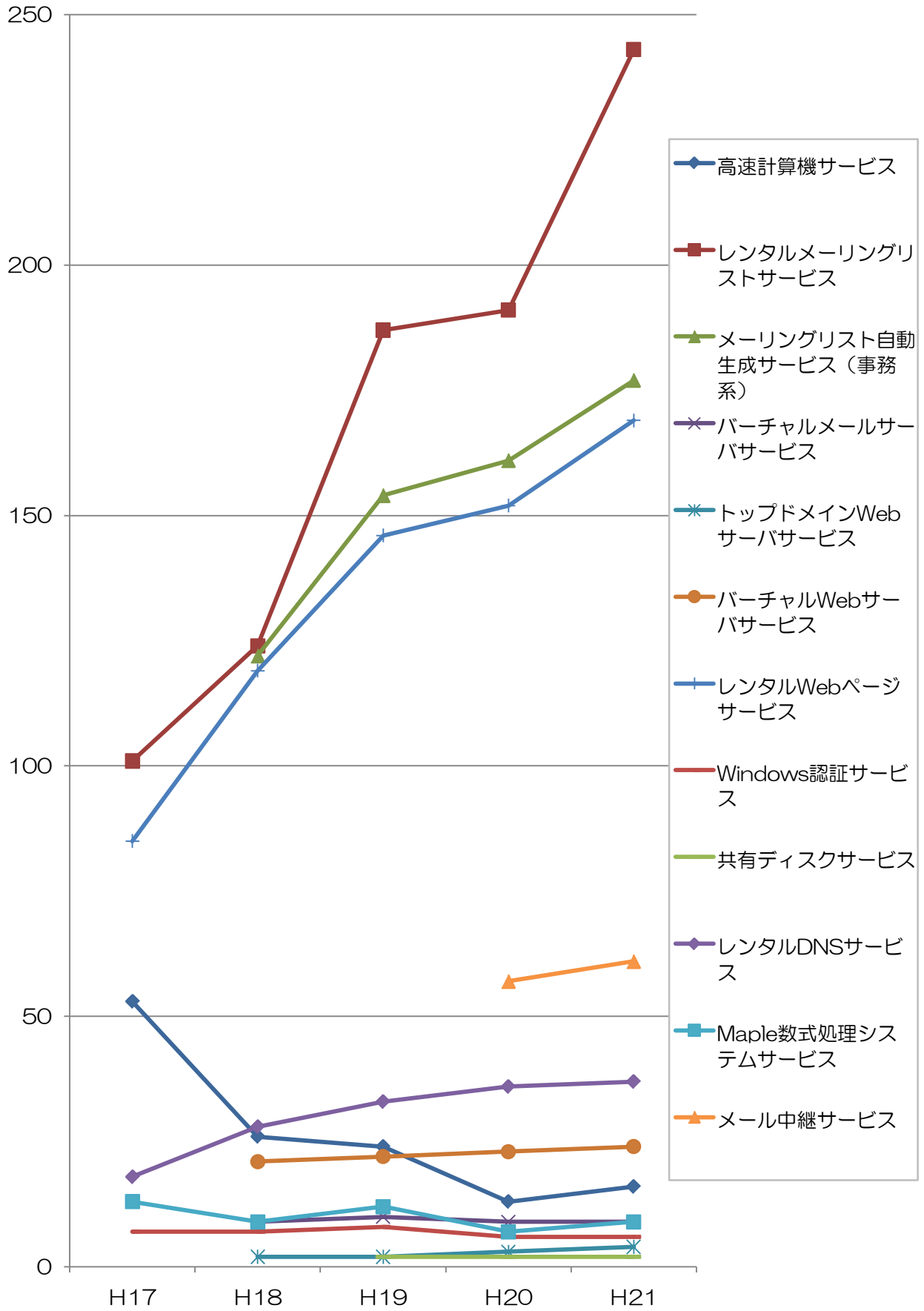


図3 各種サービス利用申請件数グラフ